



令和5年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和4年8月10日

上場会社名 アプライド株式会社
 コード番号 3020 URL <http://www.applied-g.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 岡 義治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 南木 眞也
 四半期報告書提出予定日 令和4年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 092-481-7801

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第1四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第1四半期	8,098	10.1	209	60.8	209	61.4	114	66.8
4年3月期第1四半期	9,009		535		543		343	

(注) 包括利益 5年3月期第1四半期 115百万円 (66.6%) 4年3月期第1四半期 345百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第1四半期	42.18	
4年3月期第1四半期	127.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第1四半期	15,288	8,469	54.9
4年3月期	16,090	8,529	52.5

(参考) 自己資本 5年3月期第1四半期 8,391百万円 4年3月期 8,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期		20.00		65.00	85.00
5年3月期					
5年3月期(予想)		20.00		60.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	20.4	2,400	1.5	2,400	1.0	1,540	3.6	569.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期1Q	2,703,200 株	4年3月期	2,703,200 株
期末自己株式数	5年3月期1Q	122 株	4年3月期	122 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期1Q	2,703,078 株	4年3月期1Q	2,703,078 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経済活動の停滞により、企業収益、雇用、消費者マインドの動向、海外経済情勢の不安定化などが懸念され、引き続き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、IT導入サポートを中心軸に、DX推進ソリューション、AIの研究開発利用促進、データ保全ソリューション、オンライン保守サポート等、強みを活かした営業展開を図り、顧客増大と深耕を図りました。

店舗展開におきましては、パソコン専門店「アプライド」26店舗、化粧品・雑貨専門店「ハウズ」6店舗を運営し、お客様と従業員の安全安心を最優先に対応しながら、それぞれの専門性の追求による差別化を推し進めました。

大学、官公庁向けの販売を主体とするSI営業では、22拠点を展開し、高付加価値プライベートブランド製品及びサービスの充実を図り、ソリューション営業に注力しました。

BtoB販売を中心とした特機営業では、人員を増強し、オンライン商談、オンラインセミナー等を活用し、新規販路開拓の推進、顧客の囲い込みを強化しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は80億98百万円（前年同期比10.1%減）、営業利益は2億9百万円（前年同期比60.8%減）、経常利益は2億9百万円（前年同期比61.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億14百万円（前年同期比66.8%減）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりです。

①パソコン・ゲーム事業は、「AIの日常化に挑戦する会社」直販型メーカーを目指し、オンラインセミナーを活用した製品ソリューション販売を推進し、加えて、法人向け販売が堅調に推移したことにより、売上高は67億18百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

②化粧品・雑貨事業は、「ささやかな、幸せ感の創出」小さな感動が溢れる雑貨店を目指し、Webサイト「ハウズオンライン」による販促、及びワークショップ&お料理・お花教室による地域密着型販促により増客を図り、プライベートブランド商品の開発販売による差別化を進め、卸売販売を縮小したことにより、売上高は13億68百万円（前年同期比55.2%減）となりました。

③出版・広告事業は、「県内ダントツの情報発信基地」を目指し、Webサイト「ふくおかナビ」のコンテンツ充実を進め、ウェビナーからオンラインイベント・ゲーム配信まで幅広く対応したオンライン配信サポートサービスに取り組み、加えて、SNS運用代行サービス等のデジタル販促営業に注力することにより、売上高は71百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億1百万円減少し、152億88百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が8億21百万円減少したためです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ7億41百万円減少し、68億18百万円となりました。これは主に、未払法人税等が3億8百万円減少したためです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、84億69百万円となりました。これは主に、配当金支払175百万円等により利益剰余金が61百万円減少したためです。この結果、自己資本比率は、54.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,509	1,996
受取手形及び売掛金	5,743	4,922
棚卸資産	1,089	1,728
その他	595	563
貸倒引当金	△72	△74
流動資産合計	9,866	9,135
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,142	2,143
土地	2,361	2,361
その他（純額）	155	157
有形固定資産合計	4,660	4,662
無形固定資産	25	21
投資その他の資産		
敷金及び保証金	584	600
その他	953	867
投資その他の資産合計	1,538	1,468
固定資産合計	6,223	6,152
資産合計	16,090	15,288

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,840	2,594
1年内返済予定の長期借入金	540	508
未払法人税等	334	26
契約負債	1,487	1,497
賞与引当金	187	101
その他	663	701
流動負債合計	6,053	5,429
固定負債		
長期借入金	1,063	946
長期未払金	433	433
その他	8	8
固定負債合計	1,506	1,388
負債合計	7,560	6,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	381	381
資本剰余金	909	909
利益剰余金	7,162	7,100
自己株式	△0	△0
株主資本合計	8,453	8,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
その他の包括利益累計額合計	0	△0
非支配株主持分	75	78
純資産合計	8,529	8,469
負債純資産合計	16,090	15,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
売上高	9,009	8,098
売上原価	6,893	6,201
売上総利益	2,115	1,896
販売費及び一般管理費	1,580	1,686
営業利益	535	209
営業外収益		
受取利息	0	0
投資有価証券売却益	6	-
受取手数料	1	1
受取賃貸料	1	3
協賛金収入	0	0
その他	1	0
営業外収益合計	11	7
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	-	5
その他	0	0
営業外費用合計	2	7
経常利益	543	209
税金等調整前四半期純利益	543	209
法人税、住民税及び事業税	92	9
法人税等調整額	106	84
法人税等合計	198	93
四半期純利益	345	116
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	343	114

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
四半期純利益	345	116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
その他の包括利益合計	0	△0
四半期包括利益	345	115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344	113
非支配株主に係る四半期包括利益	1	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。